



岩野田・岩野田北

コミバス通信

第11号

【編集・発行】岩野田・岩野田北地区コミュニティバス等運営協議会 【発行日】令和5年3月1日



▲岩野田北公民館での「いきいきサロン」。
認知症予防、健康づくりを指導するのは地域包括支援のセンターと社協のスタッフ (R4. 10. 11)



▲三田洞集会所での「花餅づくり」。
(R4. 12. 22)

ぐるっとつながる地域

●年々進む高齢化

世界トップクラスの長寿国・日本。地域の高齢化も進んでいます。平均寿命もさることながら、健康寿命に注目する必要があります。

●心掛けたポイント

健康長寿の秘訣は、「正しい食生活」「適度な運動」そして「社会とのつながり」が大切です。外出機会や人との交流が少ないケースほど、心身ともに健康リスクが高まるとのデータもあります。

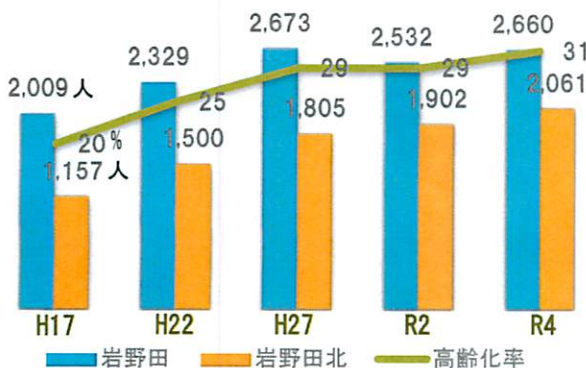
●社会参加をお手伝い

コロナ禍の影響で、居宅で過ごすことが多くなりがち。感染予防に努めながら、社会福祉協議会や老人クラブなどでは健康づくり&交流の場を開設しています。公民館講座やサークル活動も徐々に再開され始めました。コロナの状況に注意を払いつつ、買い物や通院のほか、お友達とのひととき、神仏温泉や寺社など地域巡りにも、コミバスの利用が広がってきています。

●地域主体の「コミバス」運営

免許返納が進む中、コミバスの役割は増してきます。ぐるっとバスを継続運行していくため、地域ぐるみでコミバスを育てていきましょう。

地域の高齢者数・高齢化率推移



岩野田、岩野田北の両地区とも高齢者数、高齢化率が右肩上がりです。

世帯平均人数は、岩野田が2.08人、岩野田北が2.42人と核家族化の傾向にあります。

※棒グラフ:65歳以上の人口
※折れ線グラフ:高齢化率(両地区計) 各年10月1日時点の国勢調査(令和4年は4月1日時点の住民基本台帳)による。

※コロナの情報には常に注意を払うとともに、外出時には感染予防に十分留意しましょう。

利用状況 1日平均約45人。共通乗車券の利用も増加!

4月の利用者は1,213人と初めて1,200人を超え、1日平均（運行日数25日）も48人と過去最高でした。コロナの関係、あるいは夏場は減少しましたが、10月から回復し、月利用者は1,100人を超え、1日平均利用者も45人を超えるようになりました。

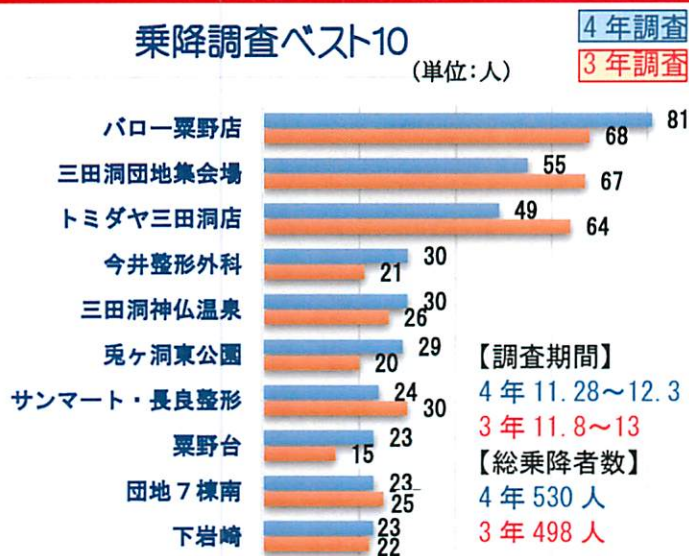


令和5年度は月利用者が1,250人、1日平均で50人に到達できると良いですね。

共通1日乗車券（大人200円、1日乗り放題）も、発売された8月から月平均15件購入されています。市が選定した「8つの乗り継ぎプラン」には「汗を流してリフレッシュ」と題し、「さんさんバス」と「ぐるっとバス」を利用した「正木マーサ・三田洞神仏温泉コース」が紹介されています。

各停留所の乗降人数(11月の調査結果)

乗降調査ベスト10



昨年同様6日間の調査を行いました。順位の変化はあるものの、トップ10に入った停留所の変動はありません。昨年に比べ、乗降者の増加が大きいのは今井整形外科、兎ヶ洞東公園、栗野台で、それぞれ8~9人増加(40~50%余り増加)しました。一方、トップ10には入らなかったものの、加藤クリニック・セブンイレブン前は4から14人に、岩崎山手は0から6人に増加しました。

令和2年に0人だった停留所は、15から12か所に減りました。



▲栗野台団地 (R4. 11. 26)

道路が狭い岩崎山手地区に「サポート便」



▲道路が狭く通常運行できない岩崎山手地区 (R4. 9. 17の試験走行)

4月から導入
高齢者が多いにもかかわらず、道路が狭いため運行できなかった岩崎山手の地区。この4月から、火・金曜日（祝日運休）に、5人乗り乗用車タイプの「サポート便」を運行します。

利用する際は、事前に予約が必要で、所定の時間に地区内の乗り場と岩崎桜本のバス停間を送迎します。料金は、片道100円（ぐるっとバス）との乗り継ぎ代も合わせて片道100円。

「サポート便」は、「ぐるっとバス」の一環として運営するもので、市内では芥見・岩地区に次いで、2番目の導入となります。

岩崎山手地区にお住まいの皆さんは、利用方法のチラシをご覧ください。

<お知らせ> コロナワクチン接種のため、60歳以上の方がコミバスを利用される際、

運行にご協力をいただきありがとうございます

地区収入の60%を占める車両広告にご協賛いただいている皆さん、そしてルート確保するために欠かせない敷地内運行にご協力をいただいている皆さん、本当にありがとうございます。

【広告ご協賛いただいている皆さん(順不同・敬称略)】

原尾不動産、神谷新聞店、今井整形外科、岩砂病院・岩砂マタニティ、三田洞歯科医院、岐北厚生病院、藤垣クリニック、増田医院、かとう整形外科クリニック、ふじさわクリニック、平成調剤薬局、カワサキ保険センター、米金商店、中島建築、萩建設

【敷地内の運行にご協力いただいている皆さん(順不同・敬称略)】

パロー栗野店、JA 岐阜岩野田支店、ほっともつと岐阜岩崎店



【ぐるっど! つながるシリーズ②】

高齢者の身近な相談窓口

地域包括支援センター



前回の「子ども食堂」に続き、地域に絆を生む活動を訪ねます。今回は「地域包括支援センター岩野田」です。

●公的機関として開設

地域包括支援センターは、岐阜市が委託した公的機関で、市内に19か所あります。岩野田のセンターでは、各種相談に応えるだけでなく、認知症に対する正しい理解の普及や介護予防の普及啓発の一環として、認知症サポーター養成講座や介護者のつどいなどを開催しています。センターが開設して10年。年間の相談件数は938件(令和3年度)、講座などの主催事業の参加者は82人と、開設当初と比較し、利用して頂く方が徐々に増え、地域に浸透してきています。

●地域とのつながりを大切に

「地域で開催されているサロンに参加させていただいたときに、地域の皆様とのつながりがとても大切だと感じています」と所長の井藤英則さん。活動を通じて手ごたえを感じておられます。

●寄せられる様々な相談

一方、センターに寄せられる相談は介護相談、医療・疾病相談、生活相談など多岐にわたります。相談者の立場になってよく聴き、ケースに応じたアドバイスを心掛けておられるそうです。

●気軽にご利用ください

「今後も高齢者の皆様が住みやすい地域になるよう努め、気軽に利用していただけるセンターを目指していきます」と井藤さん。高齢化が進む地域にとって、強い存在です。



▲児童向け認知症サポーター養成講座(岩野田小学校・R4.5.14)

【センターの業務内容】

- 介護予防プログラム、要支援1・2のケアプラン作成
- 総合相談支援(必要となるサービスや機関の紹介)
- 消費者被害の防止、高齢者虐待防止への取り組み
- 高齢者の心身の状況に合わせ、必要なサービスが提供されるようケアマネジャー、医療機関、関係機関とのネットワークづくり
- 機関誌作成(年4回発行、地域に回覧)



▲サロンの活動についてアンケートを実施(岩崎公民館・R5.1.10)

【住所】

栗野東 5-173-1
☎058-214-4640

【開所日】月～土曜日 9時～17時(祝日・年末年始除く)

【停留所】「栗野口」バス停すぐ

「コロナワクチン接種券」の提示で、運賃が無料になります【令和5年3月31日まで】。

遠出して散歩して湯につかって

Sさん(三田洞東)

♥三田洞団地から百々ヶ峰へ、弘法様で降りてお参りをすませ、帰りの“ぐるっとバス”の時間まで90分?♥さて、百々ヶ峰の登り口駐車場の周りの山を散策するか、百々ヶ峰中腹(見晴らし台)までの山登りに挑戦するか、それともゆったりと弘法の湯につかるのも楽しみの一つだと思います。遠出の散歩にも、“ぐるっとバス”を利用したいですね。

▶春のハイキングにもってこいの百々ヶ峰。
写真は登り口付近の桜広場。近くには三田洞神仏温泉も。



わ

た

し

の

乗

車

体

験

記

「ホッと」がうれしい

中嶋喜美子さん(三田洞東)

♥高齢の一人暮らしの私にとっては、“ぐるっとバス”は、本当に有難いです。

♥“ぐるっとバス”を利用するようになり、今まで知らなかった人とも顔見知りになり、近頃は声をかけてくださるようになりました。「ホッと」心が休まり、「ホット」に気持ちが温もり、うれしくなります。

♥“ぐるっとバス”が運行するまでには、多くの方のお力添えがあったと思います。

♥これからも末永い運行を、そして安全運行を願っています。



楽しい

体験記ありがとうございました♥

今回も楽しい体験記を、お寄せいただきました。健康づくりにも活用されているSさん、交流する楽しさを味わっておられる中嶋さん、そしてランチを楽しんだ松久さん、ありがとうございました。

さて、皆さんは“ぐるっとバス”と、どんなお付き合いをされていますか?

あなたの乗車体験をお寄せください。氏名・年齢・住所を添えて岩野田、岩野田北公民館まで。匿名等希望される人は、その旨明記してください。

▶地域の見どころを訪ねるのも楽しい。【末洞川堤のさくら祭り】



私のランチバス

松久由美さん(栗野東)

♥コロナは収まらず、この3年は友達との食事会もなく外食をあきらめていたのですが、思いきって「ひとりランチ」に出かけました。

♥バロー栗野店から11時50分発の岩野田ルートに乗り、平成調剤薬局前で下車し、徒歩3分のすし店で好きなものをチョイスして完食。それから徒歩5分のカフェに寄ってコーヒーを注文して久しぶりに心を満たすゆったりとした外時間を過ごし、徒歩2分の岩砂病院前から13時40分のバロー栗野店行きに乗り帰宅。

♥往復200円で、うれしい時間を与えてくれた“ぐるっとバス”バンザイ!!



編 集 後 記



地域が主役 みんなが主役



♥地区が主体的に運営するコミバスには、乗車料金や広告収入など地区収入が欠かせません。運行開始以来の課題となっていた岩崎山手地区へのサポート便も、地区収入で賄われます。今後も利用者の増加を図りながら、利便性向上に向けて改善に努めていきたいと思ひます。休日・日曜日運行もテーマの一つですね。

♥市内のコミバスを1日に何回でも乗り継ぐことのできる1日共通乗車券が、昨年8月に常時発売となりました。大人200円、車内で販売中。地域や市内を散策する計画を練って、コミバスの達人に?♥今号で紹介した地域包括支援センター、ご存知でしたか? 今後も、役立つ情報を掲載していきたいと思ひます。

※コミバス通信は、企画から編集まで地域の皆さんが役割分担し、手づくりで発行しています。